

## B「旭区民まつり」（視察報告書提出委員：追加1名）

日時・場所	8月25日（土）12:00～20:30・旭区民センター 大ホール及び旭公園グラウンド
予算・決算	平成30年度予算【2,865千円】・平成29年度決算【2,865千円】
事業概要 ・実績等	区民相互の連帯感とコミュニティの輪を広げることを目指し、区民の手作りによる、誰もが気軽に参加できるまつりとして、プレコンサート、パレード、舞台アトラクション、ジャンボクイズ、盆踊り等を開催。（平成29年度参加者数：40,000人）

## ●事業の内容について良いと思う部分

多くの人が集えて、いっぱいお店があって楽しかった。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

舞台ですが、お日様が出て眩しくて、すごく暑かった。少し日除けになるものがあると良かったのになあ！

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

どこに何のブースがあるのかわかりにくくて、探すのに困った。わかりやすくできないのか？

## 【担当課のコメント：市民協働課（市民協働）】

旭区民まつりにご参加いただき、ありがとうございました。  
開催時期が8月ということもあり、まだまだ暑い時期でもありますので、ご指摘の日除けについて検討したいと考えております。  
また、ブースについては、わかりやすいようにゾーン表示を行うなど来場者にわかりやすい表示となるよう工夫したいと考えております。  
今後も区民の皆様に心地よく楽しんでいただけるように努めてまいります。

## D「旭区スポーツフェスティバル」（視察報告書提出委員：追加1名）

日時・場所	11月4日（日）9:00～10:00ごろ・旭公園グラウンド
予算・決算	平成30年度予算【414千円】・平成29年度決算【414千円】
事業概要 ・実績等	多くの区民にスポーツ・レクリエーションに触れる機会を提供するとともに、継続的なスポーツ活動を奨励し、生涯スポーツの振興を図ることを目的として、各校下対抗で区民運動会を開催。（平成29年度参加者数：3,000人）

## ●事業の内容について良いと思う部分

校下対抗ということで、各校下の盛り上がりがすごく、とても良いなと思う。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

得点競技でもう少し、誰でもできる競技をふやせると、もっと広く人を集めることができるのでは？

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

どの校下もそうかもしれないが、スポーツという事で毎年同じ方に声をかけている様で、今年も同じ顔ぶれでした。もっと広く声かけられないのでしょうか？

## 【担当課のコメント：市民協働課（市民協働）】

旭区スポーツフェスティバルにご参加いただきありがとうございました。  
当日はたくさんの方のご参加により盛大に開催することができました。  
ご指摘の件について、参加者が得意の種目に出場するため、どうしても毎年同じ顔ぶれになってしまう傾向があります。幅広くご参加いただけるよう、種目については、内容を精査し、誰でも気軽にご参加いただけるように検討し、工夫したいと考えています。  
今後も区民の皆様に心地よく楽しんでいただけるように努めてまいります。

## E 「あさひプレママサロン」 （視察報告書提出委員：1名）

日時・場所	11月17日（土）10:00～11:30・旭区保健福祉センター分館
予算・決算	平成30年度予算【212千円】
事業概要・実績等	平成26年、子育てしやすいまちNo. 1を目指した取り組みの中で、子育てサロン等で妊娠出産期に関するアンケートを実施、「妊婦同士や子育て中のママとの交流」「子育てに関する情報提供や相談機能の充実」の回答が多かったことから、交流の場の提供、助産師等専門職の相談も受けられる機会提供の必要性を感じ、サロン形式の教室開催を検討した。年10回開催のうち4回が土曜日開催で父も参加可能で参加者からは高評価を得ている。

## ●事業の内容について良いと思う部分

参加されているご夫婦の真剣な取り組みを見て、とてもいい企画だと思いました。妊娠8カ月の妊婦全員に妊婦教室・プレママサロンの案内文を郵送！初妊婦全員に電話、状況確認、教室勸奨をされているところ。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

より多くの方が参加され、出産後のサービスにつながるようにしてほしい。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

妊婦さん全員を把握して、より積極的にアプローチされていることがわかりました。

## 【担当課のコメント：保健福祉課（保健活動）】

「あさひプレママサロン」をご視察いただき、ありがとうございました。  
アンケートの要望に応え、土曜日に開催するとともに、内容をリニューアルし、多くの方にご参加いただいています。  
平成30年10月に実施したアンケートでは、子育て支援事業の認知度が低かったことを受け、広報体制の見直しを図る必要があると考えています。  
・3月月児健診の際に町会未加入世帯への区広報紙の配付について説明  
・若い世代はスマホやSNSの活用が多いことから、来年度にはLINE@等をはじめとしたSNSを活用したタイムリーな情報提供ができるシステムの検討  
保健福祉センターでは、アウトリーチも含めて、出てこれない家庭へのアプローチも子育て支援室等の職員（保健師、保育士等）が積極的に働きかけてきましたが、今後とも家庭への支援も含めて子育て支援事業への勸奨及び相談等を働きかけたいと考えています。

## F 「『参地直笑 祭』 in旭区」 （視察報告書提出委員：4名）

日時・場所	11月23日（祝・金）14:00～15:30・旭区民センター 大ホール
予算・決算	平成30年度予算【0千円】
事業概要 ・実績等	平成29年11月22日に大阪市と吉本興業株式会社が締結した「大阪市と吉本興業株式会社との包括連携に関する協定書」に基づく取組として、地域の魅力を発信するため、桂文枝さんが大阪市24区それぞれの特色を盛り込んだ創作落語を新たに作成し、各区で披露する「参地直笑 祭」を開催する。

## ●事業の内容について良いと思う部分

- ・桂文枝さんの人気・知名度による集客力は大きいと思う。創作落語の中で「旭区ブランド」・「旭わがまちお宝」が取り上げられ、入場者の反応も良かった。楽しい催しだったと感じた。
- ・何度も足を運んでいただき、旭区民によりそった内容での落語、とても良かったと思います。
- 1,300人以上の方々の申し込みがあったとお聞きしましたが、ご年配の方々が京を楽しみにされていたのを、心から感じる日でした。
- ・旭区の内容いっぱいの桂文枝の落語を無料で聞けたこと、一流の人の話をじかにというチャンスがよかった。
- ・身近な千林商店街を話題に、文枝師匠の創作落語を目の前で聞くことができ、地元を盛り上げてもらうことができたと思う。吉本興業(株)との包括連携により、漫才・落語と楽しくおかしく笑いと、館内に笑い声が起こり良かった。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

- ・単発事業なのか継続事業なのか不明だが、地域の魅力を住民に発信し続けることが必要と思う。
- ・文枝さん、無料奉仕ですか？
- ・区長とのトークコーナーがもう少し盛り上がると良かった。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

- ・総じて楽しい行事だったと思う。トークコーナーが短くて、「旭区の魅力」再発見、「旭区ブランド」・「旭わがまちお宝」認定等の取組をPRできなかったのは折角の機会を逃がした感があり残念。
- ・文枝さんが旭区が住みやすい町だと宣伝されていましたが、他の地において旭区の魅力を宣伝していただければ良いのですが…旭区の知名度をあげていただきたいかな？
- ・細かいことですが、せっかく来ていただいたのですから、区から(?)の花束も出して良かったのでは？旭区住みます芸人は、もっと修行してがんばって下さい。
- ・旭区内のいろいろの地での盛り上げにも活気のある催しが持続できるよう願う。

## 【担当課のコメント：総務課（企画調整）】

当催しを視察していただき、ありがとうございました。  
 定員を大幅に上回る申込みがあり、ご参加いただけなかった方々には申し訳ありませんが、当日は桂文枝さんの落語等、皆さまにお楽しみいただけたと認識しています。  
 再度、同様の催しの開催予定はありませんが、吉本興業との包括連携の中で、多くの皆さまにご参加いただけるような事業を実施できればと考えております。  
 なお、当日は会場入口付近において、旭区ブランド等の啓発を行いました。今後とも、旭区の魅力発信等につながるよう取り組んでまいります。

## G 「放課後おさらい教室」 （視察報告書提出委員：2名）

日時・場所	11月28日（水）15:00・古市小学校
予算・決算	平成30年度予算【4,900千円】
事業概要 ・実績等	家庭学習が不十分で学習のサポートが不可欠な児童に、基礎的な学力に遅れを生じさせないフォローとして、小学校と連携し、ボランティアによる「放課後おさらい教室」を区内全10小学校において実施している。

## ●事業の内容について良いと思う部分

・趣旨はとてもいいと思います。  
 ・経験者による先生の適切な指導のもと、週3回開かれる教室で負担なく参加している姿が見られた。基礎的なことの指導で、現クラスでの学習にも格差が平均化されてくる、よい方法だと思う。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

基礎的な学力に遅れた子は、担任が残して見ているとのことでした。小学校と連携してというのは、理想ではあると思いますが、学校側も望んでいるのでしょうか。家庭学習の不十分な児童をサポートする、でいいと思います。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

見学した日は、児童述べ14～15人位だったと思いますが、“先生”が4人！（日によって、“先生”の方は違うそうですが。）とても手厚いと感じ、ここまで必要かと思いました。“先生”の基本人数は、決まっていないのでしょうか。

## 【担当課のコメント：総務課（企画調整）】

「放課後おさらい教室」をご視察いただき、ありがとうございました。  
 “小学校と連携し”については、旭区教育行政連絡会等で各学校長からこの事業は必要とのご意見をお聞きしており、区役所が予算の確保を行い、実施については学校毎に効果的に運用していただいております。

## H「おかあさんのほっと！タイム」（視察報告書提出委員：1名）

日時・場所	11月30日（金）10:30～12:00・旭区民センター 小ホール
予算・決算	平成30年度予算【128千円】
事業概要・実績等	子育てに追われて自分の時間を持たずに、イライラ感を持つなど子育てに疲れているお母さん、子育てにガンバリすぎているお母さんに、「ほっと」するひと時を過ごしてもらう。お母さんに心のリセットやリフレッシュをしてもらうことによって、安心して子育てできることを目的にしている。年6回開催で毎回メニューが違い、定員数は少ないが参加者からの人気が高い事業である。

## ●事業の内容について良いと思う部分

一時保育がある。日々とは、ちょっと違う体験ができる。健診等で気になった母親に参加の声かけをしている。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

参加者が10人に満たず、中には子どもは幼稚園に行っているという方もいらっしゃいました。良い企画なのに“もったいない”と思いました。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

子育て支援事業で、いずれも定員が少ないと感じました。参加の声かけ等をして、参加されない方へのその後のケアはどうされているのでしょうか。

子育て支援事業一覧を見るととてもすばらしい内容と思います。対象となる方々に継続して情報を確実に届けることも大切だと思います。「あさひ子育て情報」紙は、地域振興会に委託して、子育て世帯を対象に配布とありますが、町会長は子育て世帯をすべて把握されているのでしょうか？また、若い世帯は町会に入っていない方も多くいらっしゃいます。また、“会”などにお誘いしても、毎日家にいる生活パターンの方は、なかなか一歩がふみ出せない方も多いです。区役所・保健師さん・保母さんなどからの声かけも、信頼関係があって有効になると思います。“まず、どこかに参加してみる”という一歩をどう勧奨していくかが難しいと感じています。どう対策されているのでしょうか。

## 【担当課のコメント：保健福祉課（子育て支援）】

「おかあさんのほっと！タイム」をご視察いただき、ありがとうございました。ご指摘のとおり、一時保育の関係から10名限定としてきましたが、一時保育についても来年度は保育ボランティアを増やすことも検討しており、委員ご指摘の点については改善策を検討しています。

平成30年10月に実施したアンケートでは、子育て支援事業の認知度が低かったことを受け、広報体制の見直しを図る必要があると考えています。

- ・3月月児健診の際に町会未加入世帯への区広報紙の配付について説明

- ・若い世代はスマホやSNSの活用が多いことから、来年度にはLINE@等をはじめとしたSNSを活用したタイムリーな情報提供ができるシステムの検討

保健福祉センターでは、アウトリーチも含めて、出てこれない家庭へのアプローチも子育て支援室等の職員（保健師、保育士等）が積極的に働きかけてきましたが、今後とも家庭への支援も含めて子育て支援事業への勧奨及び相談等を働きかけたいと考えています。

I 「サキタハチメ ミュージカルソーコンサート（第1回 あさひ夢・創造コンサート）」（視察報告書提出委員：3名）

日時・場所	12月16日（日）14:00～15:00・旭区民センター 大ホール
予算・決算	平成30年度予算【経済戦略局の「大阪市地域文化事業助成金」を活用】
事業概要・実績等	主に幼児から学童期の子ども及びその保護者を対象に、質の高い音楽を家族と一緒に楽しみ、音楽に親しんでもらう体験等を通じて、こどもの感性・創造力、将来に向けた夢などを育むことを目的とし、プロの文化芸術を鑑賞する機会を提供する「あさひ夢・創造コンサート」の第1回目として実施する、「咲くやこの花賞」受賞者によるノコギリ音楽のコンサート。

## ●事業の内容について良いと思う部分

・大ホールでは、ただ演奏を聞くだけに終わりますが、今回は、小ホールでいつもとパターンを変えた位置で演奏者と聞き手が一体化して大変良かったと思います。小さなお子様もたくさんいらっしゃって、最初はちゃんと聞けるのかと心配していましたが、サキタさんの「子どもが声を出しても良いですよ」「ものを落としても気にしないで」という優しい言葉もあり、アットホームな感じで。そして、あの音に聞きいってしまいました。本当に良い経験をさせていただき、ありがとうございました。

・幼児・学童期の子ども、保護者及び区長が素晴らしい音色のノコギリ音楽に耳を傾け、コンサートへの興味や関心をもつよい機会であったと思う。小ホールに変更し、身近で鑑賞ができてよかった。子ども達が体験できたことも良かったと思う。

・この分野のトップアーティストを呼べたこと。一時保育があったこと。対象範囲が広がったこと。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

一時保育のねらいとして表示されていたが、もう少し明確にした方が良かったのではないかと感じた。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

・これからも1人でも多くの方々（特に子どもたち）が、いろいろなものを見たり聞いたりして、たくさん経験を つんでほしいと思います。

・久しぶりのコンサートで、素晴らしい音色に感動できた。残念なこととしては、親子で質の高い音楽を楽しむとありますが、当日の状況としては、奇声をあげ遊びの場となっていたことは少し場の雰囲気を感じて欲しかったし、親の負担も軽くできる一時保育への案内も、今後、開演までの時間にアナウンスしてもよいのではと感じた。

・本当の（？）ライブ会場のような配置で、とても効果的だった。内容、入場者数に合わせた自在な会場作りがすばらしい。演奏・トークも感動しました。2回目が期待が広がります。乳幼児と一緒にの方が数組いらっしゃったと思うのですが、一時保育は定員オーバーになったのでしょうか？または、保護者の意向でしょうか。

## 【担当課のコメント：市民協働課（市民協働）】

サキタハチメミュージカルソーコンサートをご視察いただきありがとうございました。演奏及びトークをお楽しみいただき、次回にご期待いただけたとのこと、大変嬉しく思っております。

さて、乳幼児と一緒に鑑賞されていた方の件ですが、昨今、子連れで参加できるコンサートは増加傾向にはあるものの、まだ数が少ないことから、今回のコンサートは、幼児期から親子で質の高い音楽に気軽に触れていただく機会を提供することを目的として企画したものです。そのため、乳幼児の入場を制限しておりませんでした。ただ一方で、幼児を預けて鑑賞したいという方もいらっしゃることを考慮し、一時保育という選択肢も設けていたものです。

一時保育については、ポスター・チラシ等にも掲載しておりましたが、5日前までの事前申込制で、申込みは2名ありましたが、当日体調不良でキャンセルされたため結果的に保育実績はゼロでした。

来場者アンケートにおいても、内容は良かったが近くの席の子どもがうるさかったというようなご意見もあったことから、来年度の開催につきましては、いただいたご意見を参考にしまして、改善・発展させて実施したいと考えております。

## J「和んで座談会」（視察報告書提出委員：2名）

日時・場所	12月26日（水）10:30～14:30・旭区民センター 大ホール
予算・決算	平成30年度予算【「地域福祉ビジョン推進事業」の一部】
事業概要 ・実績等	平成30年3月に策定した「旭区将来ビジョン2022」の理念に沿って、障がいのある人やその家族及び支援者が集い、意見交換や情報交換、学習や交流ができるようなイベントを開催し、当事者の抱えるあらゆる課題について自由に意見できるような場づくりと、障がいのある人もない人も、障がいのある人の活動やスポーツ等を通じて交流し、多様性を尊重し認めあえる環境づくりの一環として本事業を実施する。

## ●事業の内容について良いと思う部分

・私自身、自立支援協議会があり、今までにも色々活動してこられている事を初めて知ったし、障がいを持った方が、日頃から色々な不安をかかえておられるのがわかり、良かった。第2部の「ポッチャ」もすごく楽しそうで、見ていて嬉しくなった。  
・このようないろいろな立場のメンバーが集まって話し合う場ができたこと。災害があったとき、どういうことを考えなければならないか、いろいろな立場からの声を聞いたこと。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

・障がいのある方との交流は意外とない。座談会というと一般の方には敷居が高い様に思います。スポーツと一緒に参加する様に一緒に参加する事で自然と交流できるような内容が良いように思います。こういう行事は午前なら午前、午後なら午後として、お昼をはさまない方が出やすい。  
・時間が短いかなと思いました。一通り話した後はフリートークの時間があってもよかったのでは。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

・この様な少しの時間でも交流することで、相手のことを認めあえるので、もっと積極的に広報誌、もっと多くの方に参加して頂けると良いと思います。  
・いろいろな立場の方から、直接お話が聞けてよかった。ポッチャは、体験してみたかったのですが、午後時間をおいてだったのでできませんでした。

## 【担当課のコメント：保健福祉課（地域福祉）】

ご視察いただきありがとうございます。  
ご指摘のとおり、今回はお昼を挟んで開催したため、午前か午後かのどちらかで参加された方も多かったように思います。自立支援協議会のメンバーからも、座談会と交流会は分けたほうが良いとの意見もあり、次回開催時には時間帯も含めて検討させていただきます。  
「座談会」という名称ですが、旭区地域福祉ビジョンの前身である「あさひあったかまちづくり計画（アクションプラン）」での活動の一つである「和んで座談会」を継承した事業であり、以前から参加されている方にとってはなじみの名称でもあるため当事業名を使用しています。  
「ポッチャ」はパラリンピックでも採用されているスポーツであり、障がいのある人もない人も簡単にできるスポーツです。実は戦略等も大事で奥の深いスポーツのようです。旭区では今後も「ポッチャ」の普及に取り組む予定です。  
周知については、旭区広報紙及びホームページに掲載するとともに、区役所・旭区社会福祉協議会・旭区障がい者基幹相談支援センターにおけるポスターの掲示及び周知ビラの配架、区内の幼稚園・保育所・小学校・中学校にポスターの掲示及び周知ビラの配架依頼、区内5か所のOsaka Metro駅にポスターの掲示により周知に努めました。また、地域関係者として民生委員・児童委員協議会や防災リーダーの会議にて事業説明及び周知ビラの配布を行いました。  
ご指摘のとおり、障がいのある人もない人もより多くの方にご参加いただけるよう自立支援協議会にて開催時期及び内容を検討して参ります。  
今後、和んで座談会は、障がい者週間に合わせて毎年開催する予定としており、決まった時期に開催し、回数を重ねることにより、今回以上に参加人数が増えるものと考えております。



## K「大阪市震災総合訓練・旭区災害対策本部設置運用訓練」（視察報告書提出委員：1名）

日時・場所	1月17日（木）9:00～12:00・旭区役所 3階第1～第3会議室
予算・決算	訓練としての予算確保はなし
事業概要・実績等	地震発生直後の迅速な災害応急対策の確保と危機管理機能の保持を行うため、市区災害対策本部設置運用訓練を実施し、直近参集者と緊急区本部員等により初期初動体制の実効性や大阪府北部地震時の課題等について検証するとともに、災害対応能力の向上に取り組む。

## ●事業の内容について良いと思う部分

夜間でも早朝でも旭区の対策本部が十分立ち上がると思われました。自分の本来の職務と違う内容の事をしなければならないところ、さすが、現役の市職員の方も多くおられたようで、それぞれの班の仕事をこなしておられました。また、旭区在住の方達で、土地勘もあり十分対応していただけたようでした。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

本番の大きな地震の時、訓練をした人の何人が来られるかがわからない。その為、それぞれが色んな班の職務をこなせるようにする必要があるでしょう。訓練の中でも少し時間が空いた時は他の班の人がどのようなことをされてるかを関心を持って見ておく必要があると思います。また、班長は頻りに集まり人の応援も含め、臨機応変に対応していかなければならないと思いました。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

地域の本部の運営を担う人たちにも見学してもらった方が良いのではないのでしょうか。地域本部と旭区の本部の連絡の時の要領に工夫ができると思われます。

## 【担当課のコメント：総務課（庶務）】

市震災総合訓練（旭区役所訓練）をご視察いただきありがとうございました。  
 災害対策には、素早い初動が肝心です。区災害対策本部の初動立上げには、他所属で区内在住の直近参集職員は、地域の土地勘もあり大変重要な存在です。  
 昨年6月の大阪府北部地震の際は、直近参集職員が速やかに区役所に駆け付けることができた一方で、限られた参集職員だけで災害対策を進めざるを得ない現実に直面しました。  
 いただいたご意見のとおり、限られた参集職員でも各々が臨機応変に対応できるような実践的な訓練を重ねることで、いざという時にしっかり機能する体制を構築したいと考えております。  
 あわせて、区役所における平時の防災訓練や啓発等の取組も、機会あるごとに周知に努めるとともに、地域や関係機関等との連携訓練等にも積極的に取り組んで参ります。  
 今後とも、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## L 「旭区役所全職員防災訓練」（視察報告書提出委員：1名）

日時・場所	2月3日（日）9:00～13:00・旭区役所 3階第1～第3会議室ほか
予算・決算	訓練としての予算確保はなし
事業概要・実績等	災害時を想定した状況付与によるロールプレイング方式の訓練を通じて、区災害対策本部の組織機能の確認、評価等を実施し、発災時の初期初動体制の実効性について検証するとともに、区役所職員等の災害対策能力、意識の向上を図る。

## ●事業の内容について良いと思う部分

毎年訓練をされているようで、それぞれの班の役目（仕事）を把握されていて、状況付与に対し十分対応していただいているようでした。現役の方たちで、トランシーバーの扱い方も我々高齢者と違って上手に扱われておりました。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

避難所等相手方からのアクション（連絡・依頼・要望等）が無いところに先手を打って、積極的に聞き把握する必要があるように思われます。

例：保健福祉班→医師会がこられていて隣におられるからやりにくいのかもかもしれませんが、各病院（診療所・クリニック）の建物の状況とか受け入れ可能かどうかをどンドン聞き把握し、掲示し班全体で情報共有する必要があると思われます。

例：避難収容班→避難所からの報告の無い（遅い）ところに対し、積極的にこちらから確認する姿勢が必要かと思われます。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

今日の訓練でされておりました通り、地域の本部を通さず直接避難所と区役所の本部でやりとりするほうが良いと思われます。実際の地震の時に、地域本部では混乱ばかりでそこまで把握できないでしょう。区の本部内で、区長が良いのか副区長が良いのかわかりませんが、頻繁に各班長に集まってもらって打ち合わせをする必要があると思います。実際の地震の時には人の足りないところも出て来ると思われますので、人の配置も考え臨機応変に対応しなければならないでしょう。

## 【担当課のコメント：総務課（庶務）】

旭区役所全職員防災訓練をご視察いただきありがとうございます。災害時の初動では、迅速な状況把握が的確な判断指示につながります。現場に出動している区役所職員とのトランシーバーによる通信訓練では、区災害対策本部（区本部）から各避難所など現場部隊に呼び掛けて積極的な状況把握に努めました。いただいたご意見のとおり、区本部内でも密に情報共有を図りながら、限られた参集職員でも各々が臨機応変に対応できるような実践的な訓練を重ねることで、いざという時にしっかり機能する体制を構築したいと考えております。今後とも、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いたします。

## M「在宅医療・介護連携講演会」（視察報告書提出委員：2名）

日時・場所	2月20日（水）13:30～15:30・旭区民センター 小ホール
予算・決算	平成30年度予算【健康局の「在宅医療・介護連携推進会議」予算を活用】
事業概要・実績等	【今年度からの事業】旭区で高齢者がどのような状態になっても安心して自分らしく最期まで暮らしていくための医療や介護・地域の人々、支えてくれる機関、専門職、資源について、1人の高齢者の事例を劇形式でわかりやすく紹介する。（演者、スタッフすべて、区内で医療機関、介護に実際に携わる者で構成する）

## ●事業の内容について良いと思う部分

・“よりわかりやすく伝える”工夫に感動！多くの機関・人がかかわっている、かかわってもらえるようになっていくことがよくわかりました。  
 ・誰もが辿る老いへの不安。市が取り組まれている地域包括ケアシステムの確立により支援してもらえることに安心できる方も増えたと思われる。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

・現実には、単身世帯が増加しています。このような場合の例も伝えて下さい。  
 ・システムの構築はよいことではあるが、対象者に寄り添った支援がどこまでできるか。不安を抱きながらも理解できにくい方、外部接触の少ない方に対する対応が問題（どう接することができるか？）。できるだけ地域の方との触れ合いに努める必要が考えられる。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

・楽しく理解できたのが良かった。  
 ・急増する高齢化社会への「対応が十分なされるか？災害時における対応の問題点が考えられる。連携体制の構築、強化は望ましいが、縦割にならない幅広い連携を望みます。

## 【担当課のコメント：保健福祉課（保健衛生）】

講演会ををご視察いただきありがとうございました。  
 講演会そのものに対するご意見と、在宅医療・介護連携推進事業に対するご意見をいただきましたので、それぞれについてコメントさせていただきます。

## 【講演会について】

わかりやすく伝わったというご感想をいただきありがとうございます。  
 医療・介護の現場の方が準備し、当日演じたわけですが、忙しい中ご協力いただき、関係者の皆様に感謝しています。

今回の講演会でお伝えしたかったことは、①旭区では、医療・介護が必要な状態になっても、本人が望む最期を医療・介護の関係者が連携して取り組んでいること、②本人が望む最期を迎えられるまちになるよう、地域の方にも理解を深めていただきたいということ、③ご自身とご家族の「最期」について考えていただく機会にしていきたいということでした。

「現実には、単身世帯が増加しています。このような場合の例も伝えてください。」とのことですが、今後とも、講座等を開催し、難しい課題も含め、区民の皆様にも色々なテーマと一緒に考えていただく機会をつくりたいと考えております。

## 【在宅医療・介護連携推進事業について】

在宅医療・介護連携推進会議では、医療・介護を必要とする単身世帯、医療や介護を受け入れてくれない方、外部接触の少ない方等、様々な課題のある事例について、専門職が集まり検討しています。なお、入退院時の患者の医療・介護の関係者間での情報共有のあり方の検討や、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局を持つことの大事さの区民啓発等も行っております。今後も推進会議を開催し検討を進めるとともに、医療・介護の関係者を対象とした研修会を開催するなどし、幅広い連携を進めてまいります。

また、医療・介護を必要とする方の災害時における対応も重要な課題であると認識しており、防災担当とも連携し、在宅医療・介護連携推進会議として、災害時の対策を進めることにどのような役割を果たせるのか検討したいと考えております。

## N「地域防災担当者合同連絡会」（視察報告書提出委員：1名）

日時・場所	2月21日（木）19:00～20:30・旭区役所 1階第5・第6会議室
予算・決算	会議としての予算確保はなし
事業概要・実績等	旭区の地域防災体制の充実に向けて、区内各地域の防災担当者、区役所、関係機関等による意見交換、情報共有、相互交流の場として、定例（基本的に月1回）の会議を開催している。

## ●事業の内容について良いと思う部分

自分達の地域と他の地域の取り組みの違いが判り、他の地域の良い点を参考にして自分たちの取り組みの改善ができる。各連合町会が順に発表するのはあまりできてない地域も仕方なしにやらねばならないので全体のレベルアップになると思われます。

## ●事業の内容について改善等が必要と思う部分

参加者同士の意見交換があっても良いのではないかと思われました。

## ●その他ご意見・ご感想があれば記入してください

小学校と一緒に訓練をする地域が多かったようですが、中学生と一緒にすることも必要と思ひます。実際の大きな災害の時に役に立つのは中学生以上でしょうから。

## 【担当課のコメント：総務課（庶務）】

地域防災担当者合同連絡会をご視察いただきありがとうございます。若い世代の地域防災活動への参加促進等、地域防災活動を進める上で各地域共通の課題は少なくありません。各地域における先駆的な取組や悩みを共有しながら、前向きに意見交換できる有意義な場にしたと考えております。今後とも、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。